



# マスターフロー® 870

特殊セメント系/非金属骨材系  
高性能無収縮グラウト材

# マスターフロー<sup>®</sup> 870

マスターフロー<sup>®</sup> 870 [MasterFlow<sup>®</sup> 870] は、各種グラウト分野のうち、主として土木・建築構造物および機械類の据付け工事に用いられる無収縮グラウト材で、静荷重はもとより動荷重を十分支持し、基礎部に均一に伝達することができます。また、流動性に富み、無収縮性で安定した強度発現性と耐久性を有します。

マスターフロー 870 は、使用時に水のみを加えてミキサで均一に練り混ぜることによって、常に品質の安定したグラウトが得られる「すぐ使える」プレミックスタイプの製品です。

## 特 長

### 1. 施工性（流動性）

流動性が優れているため、ライナーパッドやアンカーボルト等の介在物の隅々まで間隙部を充填することができます。

### 2. 無収縮性

所定のコンシステンシーの範囲内で練り混ぜられたグラウトは、材料分離やブリーディングが無く、安定した無収縮性を示します。

### 3. 強度特性

初期および長期強度とも安定した高強度を発現します。

### 4. 耐久性

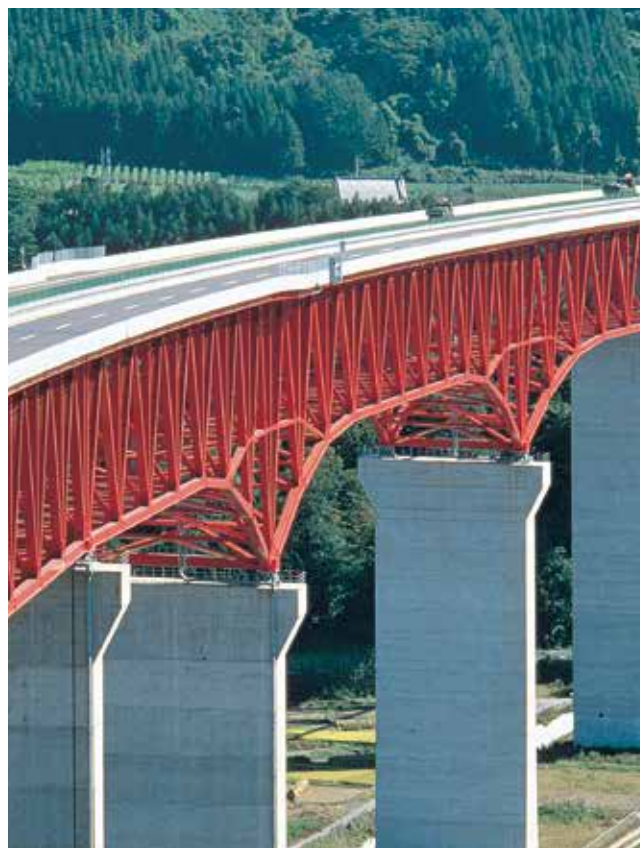
乾湿の繰り返し、温度変化あるいは凍結融解等の環境条件に対して、優れた耐久性を示します。

## 用 途

- 鋼製支承、鋼製脚、橋梁塔基部、アンカーレイジ等の据付け工事
- 各種機械類の据付け工事
- 各種クレーン軌道等の据付け工事
- 鉄骨柱、鋼製煙突等の据付け工事
- 鋼板巻立て工事
- 各種アンカーボルトの固定

## 使用方法

1. マスターフロー 870 は「すぐ使える」プレミックス製品ですので、所定量の練混ぜ水を加えて、ミキサで均一に練り混ぜてから使用してください。
2. 使用水量は、材料温度、気温およびミキサの性能等によって多少左右されます。注入施工に適した軟度のグラウトを得るには、1袋当たり4.0～4.6ℓの範囲で使用してください。
3. 1袋当たりの練上り量は約13ℓで、1m<sup>3</sup>当りの標準使用量は1,875kg（25kg×75袋）になります。



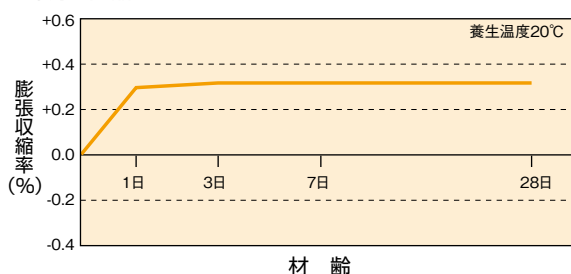
## 仕 様

1m <sup>3</sup> 当りの標準使用量 (kg)	使用水量 (ℓ / 袋)	コンシステンシーの範囲 (J14漏斗流下時間・秒)	練上り温度の範囲 (℃)	可使時間 (20℃)
1,875 (25kg×75袋)	4.0～4.6	6～10	10～35	約30分

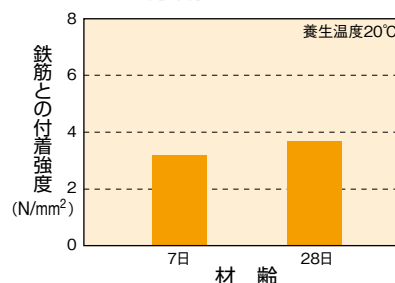
## 物性試験結果例

使用水量 (ℓ / 袋)	コンシス <sup>1)</sup> テンシー (秒)	練上り 温 度 (℃)	養生温度 (℃)	ブリー <sup>2)</sup> ディング率 (%)	凝結時間 <sup>3)</sup> (時・分)		圧縮強度 <sup>4)</sup> (N/mm <sup>2</sup> )			
					始 発	終 結	1日	3日	7日	28日
4.3	7.0	20.0	5	0.0	9-45	13-45	3.4	27.6	43.0	69.2
			20	0.0	4-55	6-15	25.9	45.0	57.0	72.9
			30	0.0	3-15	4-05	38.4	56.7	65.1	76.4

### ● 膨張収縮率<sup>5)</sup>



### ● 鉄筋との付着強度<sup>6)</sup>

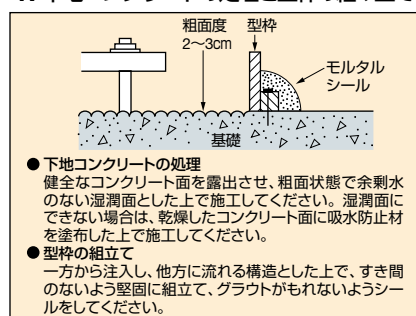


- 1) コンシステンシー：上端内径70mm、下端内径14mm、高さ392mmのJ14漏斗を用い、土木学会規準JSCE-F541-1999「充てんモルタルの流動性試験方法」に準じて流下時間を測定した。
- 2) ブリーディング率：土木学会規準JSCE-F542-1999「充てんモルタルのブリーディング率および膨張率試験方法」に準じた。
- 3) 凝 結 時 間：JIS A 1147：2001「コンクリートの凝結時間試験方法」に準じた。

- 4) 圧 縮 強 度：直径50mm×高さ100mmの円柱供試体を用い、JIS A 1108：1999「コンクリートの圧縮強度試験方法」に準じた。
- 5) 膨 張 収 縮 率：土木学会規準JSCE-F542-1999「充てんモルタルのブリーディング率および膨張率試験方法」に準じた。
- 6) 鉄筋との付着強度：NEXCO 3社 試験法312-1999「無収縮モルタル品質管理試験方法」に準じた。

## 施工方法

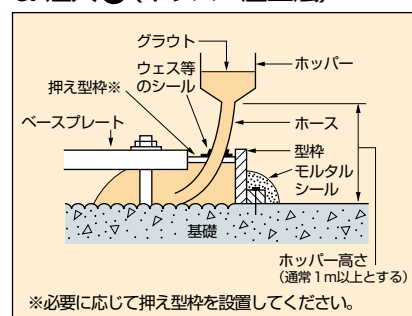
### 1. 下地コンクリートの処理と型枠の組み立て



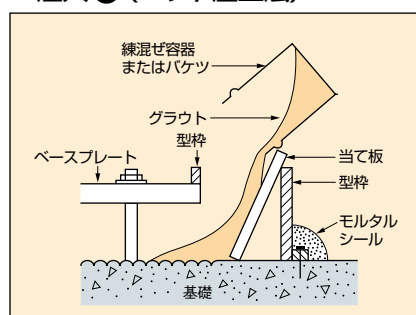
### 2. グラウトの練混ぜ



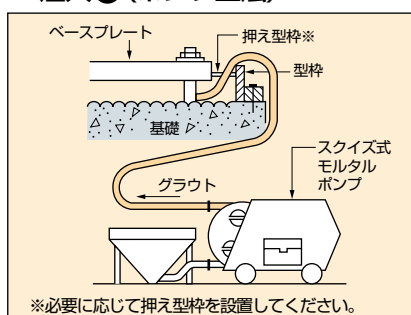
### 3. 注入①(ホッパー圧工法)



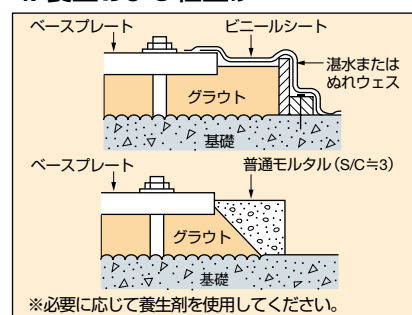
### 注入②(ヘッド圧工法)



### 注入③(ポンプ工法)



### 4. 養生および仕上げ





## 使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品の練混ぜには必ずミキサを用い、練混ぜ水には水道水またはこれに準じるものを使用してください。
2. 異常膨張する恐れがあるため、練混ぜにアルミニウム製の羽根等は使用しないでください。
3. 充填間隙が薄い、または厚い場合および無拘束面（外部に露出する面）が大きい場合は、環境条件によりひび割れ等の不具合を生じる恐れがあるため、弊社営業担当までご連絡ください。
4. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
5. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
6. 本製品は、水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、目、皮膚、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
7. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
8. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
9. 本製品は吸湿性を有する粉末品のため、セメントと同様に取り扱い、袋単位で使用し、破袋または一度開封して放置された製品は使用しないでください。
10. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート (SDS) をお読みください。
11. 弊社製品が、ご使用の用途に適していることを事前にご確認ください。また本製品の目的外での使用、不適切な使用等に起因する結果につきましては、弊社は責任を負いかねます。

## 包装形態 25kg防湿袋詰

本商品についてのお問い合わせは：全国共通フリーダイヤル 電話 0120-300-590 / ファックス 0120-200-314

## ポゾリス ソリューションズ株式会社

本社 〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園2722 (代) TEL 0467-84-9640 / FAX 0467-84-9648

[www.master-builders-pozzolith.com](http://www.master-builders-pozzolith.com)



LINE公式アカウント

- ⑥の製品は世界各国におけるMBCCグループの登録商標です。
- ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
- 万が一本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。
- 本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。
- ポゾリス ソリューションズ(株)は、ISO9001品質マネジメントシステムの認証を取得しています。

20200930.01



A brand of  
**MBCC GROUP**